

# ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 597-2100

第219号

鴻巣市箕田4211-1 鴻巣市総合福祉センター内

FAX 597-2102

平成29年8月発行

いつでも・どこでも・誰でも

そして楽しく

## 新たな出合いを探しに！

### 夏のボランティア体験スタート

待ちに待った夏休み！。子どもたちにとって旅行や遊びはもちろん、勉強や部活動など、休み期間であっても何かと忙しい時間を過ごします。

そのような中、今年も施設やボランティアグループなど、多くの関係機関の協力によって「夏のボランティア体験プログラム（夏ボラ）」がスタートしました。

7月に行った3回の合同説明会を経て、300名を超える子どもたちが、人との出会いや繋がり大切さを学び、ボランティア活動の一步を踏み出します。ひと夏の貴重な体験で、2学期には心身ともにひと回り成長した姿が見られることでしょう。



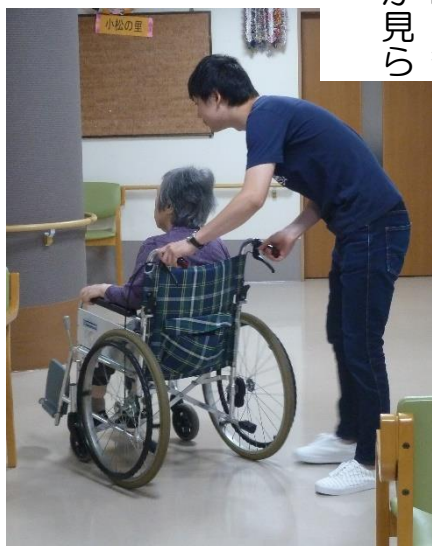
#### 夏ボラへの参加動機・・・

子どもたちの志望動機を聞くと様々な答えが返ってきます。

「ボランティアに興味があるから」、「毎年やっているから」、「友達に誘われたから」等々。本来、ボランティア活動は、自発的な意思により始めるものですが、参加のきっかけは様々。

大切なのは体験を通して感じて学ぶこと。多感な時期だからこそ、自分の中に新たな感情を発見し、自分を見直す感性を育むことが出来るのではないのでしょうか。

自分探しの新たな入口・・・それが夏ボラを開催する大きな意義だと考えています。



#### 次号予告

次号（9月発行）では、夏のボランティア体験特集として紙面を拡大してお届けします。ぜひご期待ください！



# ボランティア情報



助成金情報

## 中央ろうきん若者応援ファンド2018

社会的不利・困難を抱える若者の“はたらく”を応援する助成制度です。

「働きたくても、働けない」若者の自立就労に関する市民活動を支えることで、若者がどのような困難な事情を抱えていても、地域で働き、夢や希望を描ける社会を実現することを目指します。

助成対象

A：若者応援の出口とつくる、出口につなげるプログラム

B：若者と社会をつなぐ支援者（スタッフ・ボランティア）を育てるプログラム

※A・Bについて、多様な人・組織が活動分野や領域を越えて連携し、若者応援の仕組みやプログラムをスケールアップ・スケールアウトする活動

詳しくは「中央ろうきん若者応援ファンドHP」をご覧ください。

[http://chuo.rokin.com/about/csr/assistance/youth\\_support/](http://chuo.rokin.com/about/csr/assistance/youth_support/)

有料老人ホーム

## ふるさとホーム鴻巣

高齢者との話し相手

あなたも空いている時間を利用して「ちょっとした」ボランティアしませんか？事前連絡で、いつでもOK！

問合せ：ふるさとホーム鴻巣

住所：鴻巣市松原 2-2-28

電話：540-2100

担当：小久保

### 第2期生募集

## おとな大学 ボランティア学科

ボランティアの基礎的な知識・技術について広く学びます。  
「ボランティアについて知りたい」「これからボランティアを始めたい」という方は、はじめの一歩を踏み出しましょう。

11月				10月			9月		
28	20	13	6	30	23	16	25	11	4
サロン活動見学（華茶店） （認知症サポーター養成講座）	認知症への理解を深めよう	体験学習 車いす操作	高齢者等の福祉施設を見学	活動紹介 ①国際交流	活動紹介 ②防犯活動 ③子育て支援	ボランティア活動について	講義① 地域活動について	コミュニケーション技法の基本	開講式・オリエンテーション
2月				1月			12月		
26	19	5		29	22	15	11	4	
修了式	グループワーク	講義③ 今後の活動に向けて		修学旅行（日帰り）	住み慣れた地域で活動するために 食生活の豆知識と調理実習	住み慣れた地域の情報を活かす かかりつけ薬局の大切さ	市介護予防リーダー活動の紹介 「おはなしサロン」すこやかサロンの体験 「おはなし聴き隊」体験	自分たちでつくる地域 地域福祉とは	

「講義」：立教大学コミュニケーション福祉学部福祉学科 助教 田田節郎先生による講義・グループワーク等  
「活動紹介」：ボランティアグループによる日頃の活動を紹介します。

詳細は4ページへ

### おとな大学 ボランティア学科のご案内

少子高齢化が進展する中、団塊の世代や中高年の方々が長年培ってきた豊かな経験や知識、趣味等を活かしてボランティア活動や地域福祉活動に参加することが期待されています。  
あなたも「おとな大学」で多くの人とふれあい、楽しく学んで、ボランティア活動への一歩を踏み出しませんか！

日時：午前9時30分～12時 ※1月29日（月）は、1日を予定しています。  
対象：市内在住のボランティア活動や地域福祉活動に興味・関心のある方で、修了後活動に携われる方  
会場：総合福祉センター 鴻巣市真田4211-1  
定員：30名（定員を超えた場合は抽選となります）  
参加費：2,000円（資料代）  
※但し、調理実習（300円程度）、修学旅行（5,000円程度）の実費負担があります  
申込み方法：はがきに、次の事項を記入して下記までお申込みください。  
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢  
鴻巣市社会福祉協議会 地域福祉課  
〒365-0062 鴻巣市真田4211-1  
締切：8月15日（火）消印有効  
※受領の可否については、8月22日（火）以降、郵送にてお知らせします  
問合せ：鴻巣市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 048-597-2100 FAX 048-597-2102  
その他：講師の都合等により、日時・内容を変更する場合があります。（11日以上）  
全日程の2/3を受講された方には修了証をお渡しします。（11日以上）  
※本講座、修了後は、市の介護予防事業である「わがまちサロン」すこやかシニア体験「おはなし聴き隊」の介護予防リーダーとしても活動いただけます。

鴻巣市社会福祉協議会  
地域福祉課  
行

皆さまの応募お待ちしております！  
詳しくは社協だより第122号（7月）をご覧ください！